



守屋多々志作 源氏物語
薄雲「思い出」

大垣市議会だより

発行：大垣市議会 編集：市議会だより編集委員会 TEL：0584-47-8073

大垣市民の誓い

私たちは 水を生かし
緑を広げ 安全に努め
心を育て 助け合います

<インターネットURL>
大垣市議会 検索

第4回市議会定例会

令和6年度一般会計補正予算などを可決

第4回市議会定例会を12月2日から17日までの日程で、開催しました。

初日には、大垣市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを先議した後、市長から令和6年度一般会計補正予算など22議案について提案説明を受けました。

9日には、12名の議員が、未来ビジョン、病児保育、地域公共交通計画、男女共同参画社会の取り組み、災害時のごみ処理など、防災・教育・福祉・子育て等に関して市政全般にわたる一般質問を行い（2、3面に掲載）、11日から16日には各委員会において付託議案の審査を慎重に行いました。

17日の最終日には、各委員長が審査結果の報告を行い、市長提出議案20議案を可決、承認しました。また、議員提出議案として、大垣市議会の個人情報保護に関する条例の一部改正についてを可決し、閉会しました。

定例会日程

- | | |
|-------|----------------|
| 12月2日 | 本会議（提案説明） |
| 9日 | 本会議（一般質問） |
| 11日 | 市民病院に関する委員会 |
| 12日 | 建設産業委員会 |
| 13日 | 教育福祉委員会 |
| 16日 | 総務環境委員会 |
| 17日 | 議会運営委員会
本会議 |

補正予算 可決された主な議案

【一般会計】

- ◇障害福祉サービス等に係る報酬改定などにより、児童発達支援給付費2920万円、放課後等デイサービス給付費4160万円、障害児相談支援給付費1000万円を計上。
 - ◇南幼稚園について、幼保連携型認定こども園として、南小学校の敷地内に令和10年度開園に向け整備を進める。設計、施工及び工事監理を一括発注する官民連携のデザインビルド方式を採用し、令和6年度中に事業者の選定を行うため、限度額11億円の債務負担行為を設定。
 - ◇昨今の介護扶助費や医療扶助費等の増加に対応するため、生活保護扶助費8920万円を計上。
 - ◇国の新たな補助制度の活用により、1か月児健康診査において健康状態の把握や疾病の早期発見・早期治療につなげるため、健診委託料など100万円を計上。
 - ◇8月31日の台風10号の豪雨により被害を受けた上石津地域の須谷橋復旧に係る設計費1100万円、河川水路8か所の復旧事業費800万円を計上するとともに、限度額6000万円、1700万円の債務負担行為を設定。
 - ◇人件費について、人事院勧告に準じた市職員の給与改定などにより3億7800万円を計上。
 - ◇令和7年度の中学校教科書の全面改訂に合わせ、教科書等の納品までに期間を要するため限度額4950万円の債務負担行為を設定。
 - ◇指定管理者の再指定に伴い、限度額を職業訓練センター2900万円、青年の家1億2200万円とする債務負担行為を設定。
- #### 【特別会計（公設地方卸売市場事業会計）】
- ◇指定管理者の再指定に伴い、限度額1億7600万円の債務負担行為を設定。
- #### 【企業会計（公共下水道事業会計）】
- ◇台風10号の豪雨により浸水被害を受けた本今ポンプ場スクリン室の災害復旧工事のため限度額1800万円の債務負担行為を設定。

新年恒例の消防出初式



1月12日(日)、東外側町の水門川一帯において、新年恒例の消防出初式が盛大に開催されました。
消防ポンプ車から一斉放水が行われた後、地域防災の中核を担う消防団員の皆さんが規律正しく分列行進を行い、日頃の鍛錬の成果を披露しました。
続いて、スイトピアセンター文化ホールで行われた表彰式では、長年にわたって地域の安全を守り、防火・防災活動に尽力された消防関係者の皆さんに表彰状が授与されました。

条例等

- ◇大垣市立認定こども園設置条例の制定について
幼保園7園・保育所4園を幼保連携型認定こども園に移行するため規定を整備するもの。
- ◇大垣市立幼稚園条例の一部改正について
園児数が減少している西幼稚園の廃園に伴い、所要の改正を行うもの。
- ◇大垣市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
被災者の負担軽減を図るため、災害援護資金の貸付に係る利率を引き下げるなど所要の改正を行うもの。
- ◇大垣市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について
地域包括支援センターの職員配置基準を緩和するため所要の改正を行うもの。
- ◇大垣市都市公園条例の一部改正について
中野町地内に整備予定の中野公園を都市公園の予定区域として追加するもの。
- ◇負担付きの寄附の受納について
公益財団法人田口福寿会から、屋内多目的運動施設について、負担付きの寄附を受けるもの。
- ◇証明書の交付等の事務委託の廃止に関する協議について
岐阜市ほか18市町との間の証明書の交付等の事務委託を廃止するため協議するもの。

2次元コードから各議員の一般質問の動画をご覧ください。

一般質問

市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針などを各議員が市に対して質問しました。その内容の一部を紹介します。

未来ビジョンの成果について

不破 光司

質問…大垣市未来ビジョン基本構想の推進、そして、今後の市政運営に対する市長としての覚悟と具体策について伺う。

答弁…令和7年度に3年目を迎える未来ビジョン第2期基本計画の完遂に向け、近年頻発化・激甚化する自然災害に備えるため、災害対策を強化し、災害に強いまちづくりを進め、同時に空き家対策や防犯・交通安全対策等による持続可能な社会の実現、さらに誰もが住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう、医療・介護・福祉サービスの連携を強化し、安全で安心できるまちづくりを推進する。

また、中心市街地の活性化や大垣公園の再整備、北公園等の施設の長寿命化等、まちの拠点整備を進めると同時に、企業誘致や中小企業支援を通じて雇用を創出し、地域経済の活性化を図り、希望あふれる活力あるまちづくりを進めていく。さらに、家庭と地域で子

どもたちの健やかな成長を支える共育で、若者や子育て世代から選ばれるまちを目指して、学校の屋内運動場への空調機設置を進めるとともに、教育環境の充実を図り、子育て日本一を実感できるまちづくりを進めていく。

浸水被害への備えについて

安藤 よしひろ

質問…ワンコイン浸水センサの現状、8月の台風10号の際の効果、今後の展望を伺う。水路や排水路などの農業施設への活用を伺う。

答弁…市内の水路や道路のアンダーパス等14カ所、農業用樋門等3カ所、合計17カ所にセンサを設置し、機器の特性や災害時における情報共有の有効性等を検証している。8月の台風10号の大雨時には、リアルタイムで道路浸水状況を把握することができ、これまでのパトロールによる浸水把握と比較して、通行規制までの時間が大幅に短縮され、効率的な人員配置を図ることができ、センサの重要性を再認識した。

農業施設への活用については、農業用樋門の開閉操作遅れによる浸水被害を未然に防止するため、豪雨時における樋門の適正管理に活用しており、今後は浸水

検知のメール配信機能を備えたセンサを採用し、浸水想定箇所等への設置を進め、浸水被害の備えに努める。



アンダーパスに設置されたワンコイン浸水センサ（和合新町）

分かりやすい予算説明書について

種田 昌克

質問…他市で導入している市民向けの予算説明書や検索しやすいウェブサイトを作成し、市財政を見える化する方法を検討しては。

答弁…令和4年の「選ばれたまち大垣 当初予算案の概要」から様式を一新し、図表や写真等を効果的に活用し、視覚的な分かりやすさを重視した編集に変更した。また、平成18年度より毎年、広報おおがきや市ホームページ等において、前年度決算に基づく行政コスト等を掲載する中、高齢者福祉やごみ処理等の主要な行政サービスの市民1人あたりの経費を具体的な数値で示すなど、決算内容の可視化に取り組んでいる。他の自治体の優れた取り組み

の特長を研究し、予算・決算情報の提供方法について、積極的に検討を進めていく。今後も財政情報の見える化を推進し、透明性の高い市政運営に努めていく。

令和4年度決算に基づく行政コストを広報に掲載しています。
(令和6年3月15日号)

本市のフレンドリーシティ昌原市との関わりについて

小田 環

質問…「対馬は韓国の領土」と主張する昌原市と本市は友好都市である。本市は友人として、主張をやめるようお願いしてはどうか。

答弁…本市と昌原市は、昭和60年に大垣竹の子会と昌原青年会議所との交流から始まり、昭和62年には大垣少年少女合唱団の韓国公演が行われるなど、市民の間で草の根的な交流へ広がった。こうした交流を背景に、高年齢者向けの施策や中心市街地周辺の巡回バスの導入については、地域交通が整備されておらず、高齢者人口が多い地域を優先にバス路線の延伸やデマンド型交通等、地域のニーズや特性を踏まえた移動サービスの確保により、段階的に巡回経路の形成を目指す。運賃は地域特性や利用状況等により適切に設定している。

次期「地域公共交通通計画」について

はんざわ 多美

質問…計画の重点施策と高齢者の移動サービスについて伺う。中心市街地周辺の巡回バスを100円または無料で運行してはどうか。

答弁…現在、新たな大垣市地域公共交通計画の策定を進めており、実績評価を踏まえ、利用者等へのヒアリング調査や地域懇談会等によって明らかとなった課題に対し、その解決に向けた施策を体系的にまとめている。具体的には、これまでの大垣駅を中心とした交通体系に加え、友江駅、大外羽駅等の鉄道駅や集客力のある商業施設等を交通結節点として位置付け、地域内路線の乗り継ぎや周辺市町と連携した広域ネットワークとの接続等、利便性の高い交通体系を構築し、新たな利用者を創出していく。

高年齢者向けの施策や中心市街地周辺の巡回バスの導入については、地域交通が整備されておらず、高齢者人口が多い地域を優先にバス路線の延伸やデマンド型交通等、地域のニーズや特性を踏まえた移動サービスの確保により、段階的に巡回経路の形成を目指す。運賃は地域特性や利用状況等により適切に設定している。

特別な配慮を必要とする子ども達への支援について

本田 ゆみこ

質問…本市の学校教育における取り組み及び支援員・介助員の育成について伺う。また、学校への作業療法士の配置を要望する。

答弁…学校教育における取り組みについては、特別支援教育担当の指導主事と特別支援教育推進専門員が全ての学校を訪問し、配慮が必要な児童生徒の把握や助言、保護者との相談等を行っている。特別支援学級に對しては、安全管理が必要な場合に介助を行う介助員を28人、通常学級には生活や学習上の困難がある場合に支援する支援員を40人配置している。介助員、支援員の育成については、発達障がい専門家による研修を行うほか、全ての教員に校内研修を実施している。

令和7年度には、特別な支援が必要な児童生徒の学びを保証するため、部局横断型の特別支援教育推進チームの設置を予定しており、ソーシャルワーカーや作業療法士等の専門家の活用や教育分野と福祉・医療分野との連携を図り、早期からの切れ目のない支援や、教員の専門性の向上につながる体制の構築を進める。

養老山頂のシカ食害対策と防災対策の強化について

田中 孝典

質問…①養老山頂のシカ食害発生状況②県への専門家調査派遣の要請③本市主導による揖斐川流域全体での調査実施について伺う。

答弁…近年、有害鳥獣による農作物被害や生活被害が全国で発生しており、本市においても農地への侵入を防ぐため、防護柵の設置や、農作物に被害を与えるシカの有害捕獲や個体数調整捕獲を行い、被害防止に努めている。

7月に養老山頂の現地調査を実施したところ、一部で植生が裸地化していた。この調査結果は県に報告し、裸地の原因について協議している。また、県と連携して防災や獣害対策等に関する有識者と養老山頂の現地調査を行う予定である。揖斐川流域全体として対策を検討することについては、養老山を保全する見地から、伊吹山、霊仙山の関係自治体から情報収集を行う。



養老山頂の裸地化の現状

GIGAスクール端末の更新について

梅崎 げんいち

質問…来年度以降のタブレット端末の更新に際し、適切な処分とデータ消去に対する認識、具体的な取り組みについて市の見解を問う。

答弁…令和8年2月にタブレット端末の更新を計画している。現在使用しているタブレット端末の処分については、市が専門の事業者に委託してデータを消去し、その後、抜き取り調査にて確認を行ったうえで、国の通知に基づき、小型家電リサイクル法の認定を受けた事業者への入札による売却を行う。売却に際しては、認定事業者に対してデータの消去とデータ消去完了証明書書の提出を求める等、二重の安全対策を講じ、確実な処理確認を行う。児童生徒の個人情報保護と確実な国内での再資源化を実現していく。

部活動地域移行について

宮脇 ちえ

質問…部活動は、子どもたちの健全育成に大きな役割を担っている。地域移行を円滑に進めるための本市の取り組みについて伺う。

答弁…令和6年3月に市部活動地域移行基本構想を策

定し、競技志向のみに偏ることなく、スポーツ・文化芸術活動に親しむこと、多様な機会を確保し、豊かに生きる資質・能力を育むことを基本理念として、地域移行を進めている。

地域移行にあたり、休日の部活動については、新たな実施主体である「地域クラブ」と合意形成できた部活動から順次移行を開始し、令和7年度末までの完了を目指している。

公的支援については、指導者謝金の補助等の運営支援を行うとともに、低所得世帯への参加費補助を行っている。指導者の質の確保については、地域クラブで指導に当たる方に各種公認資格や指導者育成研修の認定証の保有を求めるなど、指導力の維持向上を図っている。情報提供については、市ホームページや教育委員会だよりへ掲載を行うほか、新1年生から新3年生、小中学校の保護者向けに説明動画の配信を予定している。

男女共同参画社会実現に向けた取組について

からさわ 理恵

質問…市の課題に沿った誰もが働きやすい環境整備の取り組み、男女共同参画推進室が本庁舎にない理由とその影響について伺う。

答弁…令和2年の国勢調査から管理職への女性登用が低調であることや、非正規雇用の女性が多いことが明らかになった。男女共に働きやすい環境づくりには、性別による役割分担意識の解消をはじめ、長時間労働の削減や男性の子育てへの参画促進が重要となり、関係機関と連携して、各種セミナーや啓発活動を積極的に進めている。職場でのセクシュアル・ハラスメントなどの防止に向けた啓発や相談窓口の設置など、誰もが安心して働ける環境づくりを推進している。

男女共同参画推進室は、開設当初より市民活動団体への支援を行い、休日における相談等をサイトピアセンターで行ってきたことで、取り組みを着実に進めてきた。昨今の人口減少・少子高齢化社会において、男女共同参画と女性活躍推進は重要な課題であるため、市公共施設の再編に係る指針も踏まえ、拠点のあり方について検討する。

生活保護について

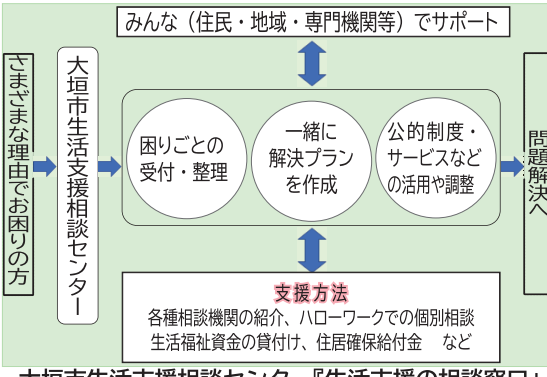
中田 としや

質問…物価高騰が続いている中、保護率の推移と現状、自立支援の取り組みを問う。生活保護世帯の車保有についての対応策を伺う。

答弁…近年の光熱費や食料品等の物価高騰の影響を受け、生活に困窮し生活保護を申請する方が増加している。令和6年12月現在の保護率は0.47%、被保護世帯数は631世帯で、前年同期と比べ、0.05ポイント、63世帯増加している。自立支援の強化として、市社会福祉協議会に設置する生活支援相談センターやハローワーク等と連携を密に

して、被保護者の状況に応じた就労支援や住居確保のための支援、家計に対する助言を行っている。

制度における自動車の保有については、6カ月以内に就労により保護から脱却することが見込まれる場合や、公共交通機関の利用が著しく困難な地域に居住する方が通勤に使用する場合、障がいのある方が通院のために使用する場合等に限って認めている。



災害時におけるごみ処理について

小原 一喜

質問…災害時に発生する災害廃棄物の迅速な処理には、平時からの十分な備えが必要である。災害廃棄物処理に対する準備状況を伺う。

答弁…市災害廃棄物処理計画において、災害廃棄物の発生量や仮置場の必要面積の推計、収集運搬、分別処理方法等を定めている。災害廃棄物の仮置場についてはあらかじめ候補地を選定しており、災害発生時には被災場所や廃棄物の量等を考慮して適切な場所を指定し、速やかに周知を行う。また、大規模災害時には、必要に応じて国や県に要請し、仮置場の拡充を図る。

焼却灰の最終処分については、県外5カ所の再資源化業者に委託しており、事業者が被災して受け入れ困難な状況にならないよう分散している。廃棄物処理に関する広域連携については、大規模災害等により独自処理が困難な場合に備え、国が定めた災害廃棄物中部ブロック広域連携計画に基づき、県を通じて広域的な支援を要請する体制になっている。令和6年能登半島地震においても、同計画に基づく要請により、西濃環境整備組合において災害廃棄物の受け入れを行っている。

臨時会 日程

1 月 14 日 本会議（提案説明）
建設産業委員会
教育福祉委員会
総務環境委員会
議会運営委員会
本会議



第 1 回市議会臨時会

第 1 回市議会臨時会を 1 月 14 日に開催しました。市長から令和 6 年度一般会計補正予算など 2 議案について提案説明を受けた後、本会議を休憩し、各委員会において付託議案の審査を慎重に行いました。再開後、各委員長が審査結果の報告を行い、市長提出議案 2 議案を可決、承認しました。

可決された議案

補正予算
〔一般会計〕

◇ 全ての子育て世帯に対し、高校生世代以下の児童一人あたり 80000 円を市独自の応援金として支給し、進学等の準備に係る負担を軽減するため 2 億 9200 万円を計上。
◇ 省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫等の購入支援のため 1920 万円を計上し、購入金額に応じて大垣市版デジタル地域通貨「ガキペイ」ポイントとして支給するもの。
◇ 地域経済活性化を図るためガキペイを活用し、20%のプレミアム付商品券の発行事業費 2 億 7940 万円を計上。
◇ 中小企業者や個人事業主等を支援するため、商品開発や省エネ機器導入経費への補助金等 2260 万円、創業に係るスタートアップ支援事業補助金 1800 万円、省エネ診断等に係る補助金 260 万円を計上。
〔一般会計〕
◇ 住民税非課税世帯に対する物価高騰臨時特別給付金 5 億 2800 万円を計上し、早期の支給開始を図るため専決処分したため、議会の承認を求めるもの。
〔専決処分の報告並びにその承認について〕

令和 6 年第 4 回定例会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・承認された議案			
議案番号	議 案 名	議案番号	議 案 名
議第 66 号	令和 6 年度大垣市公設地方卸売市場事業会計補正予算（第 1 号）	議第 77 号	指定管理者の指定について（大垣市青年の家）
議第 67 号	令和 6 年度大垣市公共下水道事業会計補正予算（第 1 号）	議第 78 号	指定管理者の指定について（大垣市職業訓練センター）
議第 68 号	大垣市立認定こども園設置条例の制定について	議第 79 号	指定管理者の指定について（大垣市公設地方卸売市場）
議第 69 号	刑法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	議第 80 号	証明書の交付等の事務委託の廃止に関する協議について
議第 70 号	大垣市監査委員条例等の一部改正について	議第 81 号	市道路線の認定について
議第 72 号	大垣市立幼稚園条例の一部改正について	議第 82 号	市道路線の廃止について
議第 73 号	大垣市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	議第 83 号	大垣市固定資産評価審査委員会委員の選任について
議第 74 号	大垣市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	報第 13 号	専決処分の報告並びにその承認について
		報第 14 号	専決処分の報告並びにその承認について
議第 75 号	大垣市都市公園条例の一部改正について	市議第 4 号	大垣市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について
議第 76 号	負担付きの寄附の受納について		

賛否が分かれた議案			
議案番号	議 案 名	議決結果	議会内統一会派
			大垣市議会自由民主党緑風会
			市議会公明党 自民クラブ 民主クラブ 日本共産党 市民ネットワーク 維新の会
			議長 空 英明 不破 光司 近沢 正 林 新太郎 石川 まさと 日比野 芳幸 田中 孝典 長谷川 つよし 関谷 和彦 種田 昌克 からさわ 理恵 安藤 よしひろ 梅崎 げんいち 宮脇 ちえ 川上 孝浩 岩井 哲二 粥川 加奈子 小原 一喜 はんざわ 多美 中田 としや 本田 ゆみこ 小田 環
議第 65 号	令和 6 年度大垣市一般会計補正予算（第 6 号）	可決	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × × ×
議第 71 号	大垣市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ×

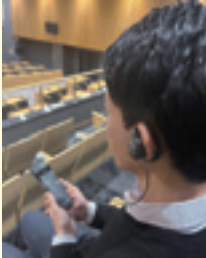
○＝賛成、×＝反対 議長は採決に加わらないため、斜線としています。

令和 7 年第 1 回臨時会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・承認された議案			
議案番号	議 案 名	議案番号	議 案 名
議第 1 号	令和 6 年度大垣市一般会計補正予算（第 8 号）	報第 1 号	専決処分の報告並びにその承認について

◆傍聴のご案内

次回定例会は 3 月上旬に開会予定です。本会議は公開しています。傍聴を希望される方は、市庁舎 8 階傍聴席入り口にて受付簿に必要事項の記入をお願いします。補聴器をご利用の方や聞こえづらい方には、赤外線補聴システムの貸し出しを行っています。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。



赤外線補聴器着用イメージ

◆一般質問の録画放映（ケーブルテレビ）

大垣市議会では、市民の皆さまに議会活動への理解を深めていただくため、各定例会（3 月、6 月、9 月、12 月）の一般質問を大垣ケーブルテレビ（11ch）による録画で放映しています。次回の放映は、3 月中旬を予定しています。放映日については、市議会HPでご確認いただくか、または電話（直通：47-8073）で、お問い合わせください。

◆一般質問のYouTube配信

本会議の一般質問の映像をインターネットで録画配信しています。右記の2次元コードの読み取り、または、YouTubeの検索画面で「大垣市議会」と検索をお願いします。この機会にぜひご視聴ください。



大垣市議会 YouTube公式チャンネルトップ

視察報告

特別委員会においてその所管事務における他自治体の施策や実情について調査研究等を行いました。

市民病院に関する委員会 11 月 12 日～13 日

岡山県岡山市立市民病院
病院事業について
香川県立中央病院
病院事業について



香川県立中央病院

問合せ／大垣市議会事務局（電話：0584-47-8073）